

子どもの自立する心を育てる 自然の中での教育

里山保育こまめ

「里山保育こまめの特色」

「悩みは成長を生むチャンス」ととらえる。

① 失敗や困難を自分で（仲間で）乗り越えたとき、新しい自分に出会えます。

「自分で」決めた判断をもとに、行動することができる。

「自分」はこう思う。と自分の考えをもち、問題解決（自分で答えを出す）することができる。

「自分から」動いて人に聞いたり、仲間に声をかけて協力したりして、あきらめずにやり遂げることができる。

② 3者としての指導者との関わりにより、その子のもつ、本来の能力を見逃さずさらに引き出します。



一步 ふみだす
勇氣！！

「里山保育こまめ」の活動履歴

- H28. 4 里山保育こまめ スタート
平日 0歳から3歳の親子での活動
- 5 親子講座「かんたん寄木細工WS」開催
静岡新聞による 活動の取材、掲載
- 8 戸田森林組合との「竹づくし流しそうめん」イベント実施
- 沼津ビーチフェスにて「里海KIDS」開催
- 9 沼津市による「まちづくりファンド」事業の採択決定
青年会議所による子育てイベントに出店予定
(雨天により中止)
- 11 親子講座「身近な自然でクリスマスリース作り」実施
- H29. 3 こまめ参加者への感謝イベント「こまめ日和」実施
- 4 こまめの活動対象を「3歳児」の預かりに変更
幼稚園後に遊ぶ、4歳から6歳の
「冒険保育おまめ」も活動開始
- 「お花見こまめ」として、たけのこ堀り、
よもぎ団子づくりなどを実施
- 「おやこまめ」希望の声もあったため、継続して
月に数回実施
- 6 沼津ビーチフェスにて「里海KIDS」開催
梅狩り。梅ジュース作り
緑地公園課より 畑を借りて野菜の種まき
- 7 静岡市の家具メーカー「株式会社えて」による
木育WS「たからばこづくり」実施
- 田方農業高校にて、こまめの活動を紹介
- 8 静岡朝日テレビ「とびっきり！しずおか」で
活動の取材、放送

参加者の声

○親子でとっても楽しかったです。自然のいろいろなものを見つけて遊びにつな
げられる、こまめの活動や感性がとってもすてきでした。

わたしも子どもの頃こんなふう遊ぶのが大好きだったなぁと懐しくもなり、
子どもたちにそういった体験をさせる機会が今まで少なかったなぁと改めて思
いました。
(沼津市 Sさん「おやこまめ」参加)

○・・・(省略)、子どもは認めてほしい、かぁ。そう思いつつも、心に余裕がな
いと、つい「認め」のことばをかけずにスルーしてしまいます。どういう気持ち
でいるのか、どうしたいのかを本人に考えさせるのって大事ですね。
こまめでの声かけの仕方とか、子どもに自分でやらせること、勉強させてもらっ
ています。
(沼津市 Bさん「おまめ」参加)

○・・・(省略)、「自然の中にこそ学びがある」。自分の子ども時代を振り返ると、
その通りだと私は思っています。だから娘二人にもいっぱい自然と触れ合ってほ
しいと！自然が身近なものであってほしいと！そして、自然の中でのびのび成長
してほしいなぁと。素直で人にやさしい思いやりのある子に。こまめに参加でき
たおかげで、こんなことをゆっくり考えることができました。本当に素敵な時間
をありがとうございました。
(沼津市 Kさん「おまめ」参加)

○「自分でやる！」「やりたい！」がとっても増えました。それまでは「やって。」
「できない。」ばかりだったのに、今はできることの多さにびっくりです。何か
をやり遂げるまで手をださずに見守ってしてくれることで、達成感から自信につ
ながっていくんだと感じ、家でもころがけるようになりました。お迎えに行く
とキラキラの表情で帰ってくるのがとってもうれしいです。
(沼津市 Sさん「こまめ」参加)

今後の活動予定（案）

- ・H30 それぞれの年齢ごとの活動形態を確立する。

おやこまめ（0歳から1歳の親子対象）
こまめ （2歳児預かり）、（3歳児預かり）
おまめ （終園後 4～6歳預かり）

伐採した木を使つての園舎づくりプロジェクト
こまめ展覧会（写真で綴る3年間）
畑でとれた作物の販売

- ・H31～ 園舎完成
認可外保育園の申請
4歳から6歳までの 1年間常時預かり保育スタート

